保育幼児教育コース

ディプロマ・ポリシー（DP）

保育幼児教育コースでは、本コースのカリキュラムを履修し、
62単位の単位修得等の要件を満たし、次のような能力・資質を備えた人物に学位を授与する。

DP1 （思考・判断）
建学の理念である温かい思いやりのある心を身につけ、
ひとりひとりの子どもに寄り添う保育に必要な思考力と判断力とを身につけている。

DP2 （知識・技能）
保育者として必要な汎用的な知識や、技能を取得している。

DP3 （人間性）
実社会で起こる様々な問題について、持続可能な発展、維持貢献できるような解決策を主体的に考え、
行動することができる。

DP4 （意欲・表現）
子どもや保護者等、さまざまな人々を尊重しながらコミュニケーションを図りつつ、
具体的な保育を計画し、創造することができる。

カリキュラム・ポリシー（CP）

本コースでは、ディプロマ・ポリシーに掲げる4つの能力を身につけるために、
「基礎教育科目」、「専門基礎科目」、「専門教育科目」を体系的に編成し、講義、実習、演習を適切に組み合わせて開講する。

教育内容

CP1 建学の理念である温かい大きな心を育み、豊かな人間性を発揮するため「仏教学概論Ⅰ・Ⅱ」を必修とする。
CP2 「基礎教育科目」では、英会話や情報処理など、教養や基礎学力の習得を目的とする。
CP3 「専門基礎科目」では、必修科目を通して社会人基礎力の充実を図る。
CP4 「専門教育科目」では、保育者における専門的知識や技能を習得し，それらを活用できることを目的とする。

アドミッション・ポリシー（AP）

ディプロマ・ポリシーおよびカリキュラム・ポリシーに定める教育を受けるための条件として、
次に掲げる知識、能力、目的意識、意欲を備えた人物を求める。

AP1 建学の理念を理解し、温かい大きな心を育み、豊かな人間性を発揮することを目指し、成長する意欲がある。
AP2 保育者としての能力を高めたいと考えている。
AP3 高等学校での教育課程を幅広く修得している。
AP4 地域や社会の動向に関心を持ち、知識や情報をもとに自ら考えることができる。
AP5 一定のコミュニケーション能力を兼ね備えている。